燃ゆる感動かごしま国体ホッケー競技リハーサル大会会場設営等業務委託に

係る公募型プロポーザル実施要領（案）

１　目的

　　燃ゆる感動かごしま国体薩摩川内市実行委員会（以下「実行委員会」という。）が実施する燃ゆる感動かごしま国体ホッケー競技リハーサル大会会場設営等業務を委託する事業者の選定にあたり、国体及びホッケー競技特有の条件等もあり、最も適切な事業者を委託候補者として選定することを目的とする。

２　選定方式

　　選定は、企画提案書、過去の実績、経費見積額等を総合的に判断し、公募型プロポー

ザル方式により公正かつ公平な方法で選定する。

３　業務概要

　（１）業務名

燃ゆる感動かごしま国体ホッケー競技リハーサル大会会場設営等業務委託

　（２）業務内容

　　　　業務委託仕様書のとおりとする。

　（３）見積限度額

　　２０，４６５，０５０円（消費税及び地方消費税を含む。）

４　日程

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 番号 | 項目 | 期日 |
| １ | 公募開始（燃ゆる感動かごしま国体薩摩川内市実行委員会ホームページへの実施要領等掲載） | 令和元年７月２６日（金） |
| ２ | 質問書（様式第３号）の提出期限 | 令和元年７月３１日（水） |
| ３ | 質問への回答 | 令和元年８月　２日（金） |
| ４ | プロポーザル参加資格確認申請書  （様式第１号）等の提出期限 | 令和元年８月　７日（水） |
| ５ | 参加資格確認通知書の発送 | 令和元年８月　９日（金） |
| ６ | 企画提案書（様式第２号）等の提出期限 | 令和元年８月１９日（月） |
| ７ | 審査結果の通知 | 令和元年８月２３日（金）（予定） |
| ８ | 契約締結 | 令和元年８月２６日（月）（予定） |

※　日程については、実行委員会の都合で変更する場合がある。

５　参加資格

次に掲げる要件を全て満たす者であること。

（１）平成29・30・31年度薩摩川内市物品等競争入札参加資格【役務（会場設営業務）】を有する者又は登録業者以外の者で資格の審査期限までに資格の申請を行い、本市が受理しているもの。

（２）地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の４第の規定に該当しない者であること。

（３）会社更生法（平成14年法律第154号）に基づき更生手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法（平成11年法律第225号）に基づき再生手続開始の申立てがなされている者でないこと。ただし、手続開始の決定後、薩摩川内市長が別に定める手続きに基づく薩摩川内市入札参加資格の再認定を受けた者を除く。

（４）国税及び地方税を滞納していないこと。

（５）公募の日から契約の日までの間に、薩摩川内市物品等有資格業者の指名停止に関す

　　る要綱（平成16年訓令第37号。以下「指名停止要綱」という。）に基づく指名停止を受けていないこと。

（６）指名停止要綱に基づく文書警告を受けている場合、申請日現在において措置を受け

　　た日から１月を経過していること。また、申請日から落札決定の日までの間に措置基

　　準に基づく文書警告を受けていないこと。

（７）次のアからケまでのいずれかにも該当しない者であること。

　　　なお、資格要件確認のため、鹿児島県警察本部に照会する場合がある。

　　ア　暴力団（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成３年法律第77

　号）第２条第２号に規定する暴力団をいう。以下同じ。）

イ　暴力団員（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成３年法律第

77号）第２条第６号に規定する暴力団の構成員をいう。以下同じ。）

ウ　役員等が、暴力団員であると認められる法人等

エ　暴力団又は暴力団員が、その経営に実質的に関与している法人等

オ　役員等が、自己、自社、若しくは第三者の不正な利益を図る目的又は第三者に損

害を加える目的をもって、暴力団又は暴力団員を利用している法人等

　　　カ　役員等が、暴力団又は暴力団員に対していかなる名義をもってするかを問わず、

　　　金銭、物品その他財産上の利益を不正に提供し、又は便宜を供与するなど、直接的又は積極的に暴力団の維持運営に協力し、又は関与している法人等

　　キ　役員等が、暴力団又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有している法人

　　　等

　　ク　役員等が、暴力団又は暴力団員であることを知りながら不当な行為をするために

これらを利用している法人等

　　　ケ　アからクまでに定める者の依頼を受けて入札に参加しようとする法人等

（８）平成26年４月１日以降の国民体育大会又は国民体育大会競技別リハーサル大会において、競技会場の設営等業務の元請としての施工実績があること。

（９）その他関係法令・規則等に違反していないこと。

６　質問の受付及び回答

（１）受付期限

令和元年７月31日（水）午後５時まで＜必着＞

（２）質問方法

　　　下記電子メールアドレスにて、件名を「ホッケー競技リハーサル大会会場設営等業務

についての質問」とし、質問書（様式第３号）を添付して提出すること。

なお、書面以外で提出された質問に対しては、一切受け付けない。

（３）送信先

電子メールアドレス：kokutai-kyogi@city.satsumasendai.lg.jp

（４）回答

令和元年８月２日（金）に、質問者を伏せた形で、燃ゆる感動かごしま国体薩摩川

　　内市実行委員会ホームページに回答書を掲載する。ただし、質問の内容によって事業

者選定に公平性を保てない場合は、回答しないことがある。

なお、質問に対する回答により、実施要領及び業務委託仕様書の内容に追加又は修正

が必要となった場合は、当該回答書の掲載をもって追加又は修正をしたものとみなす。

７　参加資格確認申請

　（１）提出書類

　　　ア　プロポーザル参加資格確認申請書（様式第１号）

　　　イ　会社概要

ウ　履行実績調書

　　　エ　法人の登記事項証明書（個人の場合にあっては居住地の市区町村長が発行する住民票の写し）

オ　「５ 参加資格」の（８）を満たすことが確認できる資料（契約書の写し、業務完了確認書等）

　（２）提出期限

令和元年８月７日（水）午後５時まで＜必着＞

（３）提出先

　　〒895-8650

　鹿児島県薩摩川内市神田町３番22号

燃ゆる感動かごしま国体薩摩川内市実行委員会事務局

（薩摩川内市商工観光部国体推進課内）

（４）提出方法

　　　持参（土曜日、日曜日及び祝日を除く午前９時から午後５時までとする。）若しくは郵送（配達証明付き書留郵便に限る。）とする。

（５）確認通知

　　　参加資格の有無について、令和元年８月９日（金）にプロポーザル参加資格確認申請書（様式第１号）に記載された電子メールアドレスに通知する。

（６）その他

　　　参加に関する説明会は行わない。

８　企画提案書等の提出

　（１）提出期限

　　　　令和元年８月19日（月）午後５時まで（必着）

　（２）提出先

　　　　上記７（３）に同じ

　（３）提出書類

　　　　別表「燃ゆる感動かごしま国体ホッケー競技リハーサル大会会場設営等業務委託の提案書に係る提出物一覧」参照

　（４）提出方法

　　　　上記７（４）に同じ

　（５）提出制限

　　１提案者につき１件とする。

９　企画提案の評価方法

　（１）企画提案評価

提案者の企画提案について、提出された企画提案書に基づき、実行委員会が設置する「選定委員会」において、「10　評価基準」に従って評価し、最も高い評価を受けた提案者を当該契約の相手方となるべき候補者（以下「受託候補者」という。）として選定する。ただし、提出された全ての提案が基準を満たさないと判断した場合は、受託候補者を選定しない場合がある。

　（２）評価結果の通知

評価結果は、後日、参加者全員に書面により通知する。ただし、評価項目の点数等は公表しない。また、評価結果に対する異議申し立ては一切受け付けない。

（３）受託候補者との協議

実行委員会と受託候補者とは、委託契約を締結するため、業務の仕様その他必要な項目について協議を行う。この場合において、本業務の目的を達成するため、実行委員会が示した業務委託仕様書及び受託候補者が示した企画提案書等の内容を必要に応じ変更することができる。

（４）受託候補者との契約

受託候補者と協議のうえ委託内容を決定し、委託契約を締結する。なお、受託候補者との契約交渉が不調の場合、次順位者と契約を行うものとする。

10　評価基準

プロポーザルは次の評価基準に基づき評価する。

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 評価の観点 | | 評価項目 | | | 配点 |
| 業者評価 | | 会場設営撤去業務実績  配置予定技術者の実績 | ・平成26年度以降の国体又は国体競技別リハーサル大会に係る会場設営撤去業務の元請施工実績を豊富に有しているか  ・平成26年度以降の国体又は国体競技別リハーサル大会に係る会場設営撤去業務で技術者を適切に配置しているか | 書類  審査 | 10点 |
| 全体提案評価 | | 基本方針  業務の取り組み方  業務スケジュール | ・国体の特性等を十分理解しているか  ・現場確認の方法、回数等は提案されているか  ・業務スケジュールは具体性・現実性のあるものか | 書類  審査 | 10点 |
| 会場設営・撤去 | ・仮設施設設置に伴う安全対策などの対応及び仕様書に示す設置期間内での対応は可能か  ・設置期間中の保守・管理方法は適切か  ・現場を想定した現実性・実効性のあるものか  ・地元業者との連携方法等があるか | 書類  審査 | 15点 |
| 業務実施体制 | ・各競技会場に十分な人員が確保されているか  ・配置予定技術者の専任、兼務の状況は適切か  ・緊急時対応計画等があるか  ・緊急時の人員体制は確保できているか  ・代替品確保方法、費用負担は適切か | 書類  審査 | 15点 |
| 懸案事項への対応 | ・これまでの国体等の施工の経験を踏まえた懸案事項と対応策が示されているか  ・競技会場が２会場であるが、作業における工夫をどのように考えているか  ・丸山自然公園の設営については、防球ネット等の設置に際しての搬入方法をどのように考えているか | 書類  審査 | 20点 |
| 個別提案評価 | | 自由提案 | ・過去の国体で培ったノウハウ等を活かした独自の提案がなされているか | 書類  審査 | 20点 |
| 価格評価 | 経費見積額 | | ・見積額は適正であるか  ・コスト削減が図られているか  ・提案内容と価格のバランス | 書類  審査 | 10点 |
| 合計 | | | | | 100点 |

（１）価格点について

価格点は見積金額から算定し、価格点の最高点は１０点とする。

価格点の算出式は次のとおりとする。

価格点＝価格点の上限(１０点)×{１－（見積金額－最低見積額）／見積限度額}

※端数は四捨五入する。

ア　見積金額は、提出された「経費見積書」の経費見積総額とする。

イ　最低見積額とは、全提案者の中で最も低い見積総額とする。

ウ　見積限度額は、２０，４６５，０５０円（消費税及び地方消費税を含む。）

11　失格事項

本プロポーザルの提案者若しくは提出された提案書が、次のいずれかに該当する場

合は、その提案者を失格とする。

（１）提案書の提出方法、提出先及び提出期限に適合しないもの

（２）経費見積書の金額が、見積限度額を超過したもの

（３）提案書の作成形式及び記載上の留意事項に示された要件に適合しないもの

（４）虚偽の申請を行い、提案資格を得たもの

（５）提案書等提出期限後に経費見積書内の金額に訂正を行ったもの

（６）選定結果に影響を与えるような不誠実な行為を行ったもの

12　契約

（１）実行委員会と受託候補者とは、委託契約を締結するため、業務の仕様その他必要　な項目について協議を行う。この場合において、本業務の目的を達成するため、実行委員会が示した業務委託仕様書及び受託候補者が示した企画提案書等の内容を必要に応じ変更することができる。

（２）契約に係る協議が成立したときは、受託候補者を受託者として決定し、実行委員会が定める契約書により委託契約を締結する。

（３）実行委員会は、受託候補者と協議の結果、合意に至らいない場合又は失格事項や不正行為が判明した場合は、次順位者を繰り上げて契約交渉できるものとする。

（４）実行委員会は、契約締結後においても、受託者が失格事項や不正と認められる行為が判明した場合は、契約を解除できるものとする。

（５）前払い制度及び部分払い制度は適用しない。

（６）契約保証金は、免除とする。

13　その他留意事項

（１）提出期限までに参加資格確認申請書を提出しない者は、企画提案書等を提出できないものとする。

（２）提出期限後における参加資格確認申請書及び企画提案書等の差し替え、訂正及び再提出は、認めない。なお、参加資格確認申請書及び企画提案書等の提出後に、必要に応じて説明又は追加資料の提出を求める場合がある。

（３）提出された参加資格確認申請書及び企画提案書等は、提案資格の確認及び受託者の特定以外の目的で使用しない。ただし、提案者の了解を得たときは、この限りでない。

（４）提出された参加資格確認申請書及び企画提案書等は、返却しない。

（５）参加資格確認申請書及び企画提案書等の作成に要した費用、旅費その他提出に要した一切の費用は、提案者の負担とする。

（６）受託者は、本業務を実施する場合において、実行委員会と密接に打合せを行い、相互の信頼関係を維持し、かつ、守秘義務を遵守すること。また、契約終了後においても、守秘義務を遵守すること。

（７）企画提案書等に記載した配置予定技術者等の担当者は、原則として変更できない。ただし、やむを得ない理由がある場合は、同等以上の技術者であると実行委員会が認めた場合に限り変更することができる。

（８）提案者が１者であっても企画提案の評価を実施し、基準を満たしていると判断した場合は、当該提案者を受託候補者とする。

（９）プロポーザル参加資格確認申請書提出後にプロポーザルに参加しないこととした場合は、辞退届（様式第９号）を提出すること。

（10）企画提案書等作成のため、競技会場等の実地調査をする場合は、実行委員会に連絡の上、各施設管理者の承諾を得て行うこと。この場合において。施設の管理運営に支障がないように行うこと。

　15　担当窓口　　燃ゆる感動かごしま国体薩摩川内市実行委員会事務局

〒８９５－８６５０　鹿児島県薩摩川内市神田町３番２２号

（薩摩川内市　商工観光部　国体推進課内）

電話番号：0996-23-5111　FAX：0996-20-5570

電子メールアドレス：kokutai-kyogi@city.satsumasendai.lg.jp

## 別表

燃ゆる感動かごしま国体ホッケー競技リハーサル大会会場設営等業務委託の提案書に係る提出物一覧

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 番号 | 区分 | 提出書類 | 部数 | 説明 | 様式 |
| １ | 企画提案書 | | １部 |  | 様式第２号 |
| ２ | 業者  評価 | 会場設営等業務委託実績一覧表 | １部 | 平成26年４月１日以降の国民体育大会又は国民体育大会競技別リハーサル大会において、会場設営・撤去業務の元請として施工した実績を記入すること。 | 様式第４号 |
| ３ | 配置予定技術者の実績一覧表 | １部 | 配置予定技術者が、平成26年４月１日以降の国民体育大会又は国体競技別リハーサル大会において、会場設営・撤去業務に従事した実績を記入すること。 | 様式第５号 |
| ４ | 会社概要 | １部 | 平成31年４月１日現在で掲載すること。 | 様式第６号 |
| ５ | 全体  提案 | 全体提案書 | ７部 | 会場設営等に対する基本的な考え方について記載すること。なお、「基本方針」「業務の取組み方」「業務スケジュール」に区分して作成すること。 | 任意様式 |
| ６ | 業務実施体制表 | 業務実施体制（サポート体制を含む。）を示したものを作成すること。 | 様式第７号 |
| ７ | 懸案事項への対応 | 懸案事項に対する具体的な考え方を作成すること。 | 任意様式 |
| ８ | 個別  提案 | 自由提案書 | その他自由提案（上記以外のアピールポイント等）について自由に提案すること。 | 任意様式 |
| ９ | 経費見積書 | | １部 | ・本業務に必要な経費のすべてを含むものであること。  ・見積書は、別封筒で封印すること。 | 様式第８号 |